

Japanische Hegel-Gesellschaft

ヘーゲル美学

200年

歴史・自然・文明

2025年6月7日

(土)・8日(日)

会場:成城大学

成城キャンパス

7号館・723教室

日本ヘーゲル学会
第36回研究大会

日本ヘーゲル学会 第36回研究大会

2025年6月7日(土)・8日(日)
成城大学 成城キャンパス 7号館2階・723教室

要事前申し込み

*出席の方はQRコードあるいは以下のアドレスより必ず事前申し込みをお願いします。

※切:5/31(土) <https://forms.gle/LXgnxgQy7K2qJZ638>



【プログラム】6月7日(土) 7号館2階723教室

● 10時30分～11時10分:個人研究発表(1)

読むことによる意味の解放 ジャン・イポリットのヘーゲル解釈の方法と内容について

発表:客本敦成(大阪大学) 司会:大河内泰樹(京都大学)

● 11時15分～11時55分:個人研究発表(2)

ヘーゲル「芸術講義」における原理としての美と象徴:芸術の概念をめぐって

発表:岩田健佑(シュトゥットガルト州立造形芸術アカデミー) 司会:石川伊織(新潟大学)

休憩(12時00分～13時00分)

● 13時00分～13時45分:総会

● 13時45分～13時55分:研究奨励賞授与式

● 14時00分～17時00分:シンポジウム

ヘーゲル美学200年 歴史・自然・文明

提題者:小川真人(東京工芸大学)「ヘーゲル美学と色彩論—ヘーゲル芸術哲学講義における自然哲学的基礎—」

喜屋武盛也(沖縄県立芸術大学)「美術史学とヘーゲル美学」

吉岡 洋(京都芸術大学)「〈終わり〉をめぐって——ヘーゲル美学からみた現代」

司会:山田忠彰(日本女子大学)

● 17時30分～19時30分:懇親会 (法人事務局・大学食堂棟1階・学生食堂)

【プログラム】6月8日(日) 7号館2階723教室

● 10時00分～10時40分:個人研究発表(3)

ヘーゲルと近代の発生学 発表:栗原 隆(新潟大学) 司会:三重野清顕(東洋大学)

● 10時45分～12時15分:特別講演

伊坂 青司(神奈川大学) ヘーゲルの神話論とインド理解 —フリードリヒ・シュレーゲル評価の転換に関連して— 司会:後藤正英(佐賀大学)

休憩(12時15分～13時05分)

● 13時05分～16時00分:合評会

飯泉佑介『意識と〈我々〉——歴史の中で生成するヘーゲル『精神現象学』』(知泉書館、2024年) 自著紹介:飯泉佑介(福岡大学)

評者: 田端信廣(同志社大学) 久富峻介(京都大学) 吉田 達(中央大学)

司会: 山田有希子(東京女子大学)